

倉敷機械株式会社  
が紹介します!

さあ、  
面白がろう。

# 面白がりクラボウ人

“仕事を面白がる”とは「既存の枠を壊して新しいことに挑戦し、自ら何かを変えていくこと」。  
この企画では「この人こそ面白がって仕事をしてる!」と思う人を紹介してもらいます。

関係会社編



## 「面白がり」6項目

- ① 既存の枠にとらわれず、いつも新しいアイデアを追求しよう。
- ② 広く好奇心を持ち、いろんなことに飛び込んで行こう。
- ③ 互いの個性を受け入れ、どんどん意見をぶつけ合おう。
- ④ 一度やると決めたことは、情熱を持ってやり遂げよう。
- ⑤ だれかを驚かせ、喜ばせ、ワクワクさせよう。
- ⑥ 未来の社会に役立つものを生み出していく。



### 紹介者

こばやし たけし  
**小林 健さん**  
倉敷機械株式会社  
開発部  
(2010年入社)

## 的確なアドバイスとスピード感 何でもこなすスーパーマン

入社以来、設計・開発一筋の私。入浴中も設計図が頭に浮かぶほどの設計マニアですが、「ちょっと待て!」と現実に引き戻してくれるのが池田さんです。

「その機械が本当にお客様の求めているものなのか?」と絶えず問い合わせてくれ、設計に没頭すると狭くなりがちな私の視野を広げてくれます。

そんな池田さんは、製造、営業、アフターサービスと幅広く経験され、私から見て何でもできる頼りになる人です。お客様の現場で不具合があればすぐにチェック、問題解決にあたります。とにかく、スピード感のある仕事ぶりで、お客様からの信頼もとても厚い。

その池田さんが性能評価を行い、私が設計にあたったのが、当社初の6軸加工機「KTR-1200」です。昨年11月に販売を開始した新製品で、航空機のエンジン部品など大型で精密な加工ができる機械です。製品化に向けて特に難しかったのは性能評価。時代の先端を行く

特殊な工作機械のため、性能を評価するためには、評価方法から新たに定める必要がありました。そんな中でも池田さんはすぐにリサーチに取り掛かり評価方法を策定、次々と問題を解決するその仕事の速さに圧倒されました。他部署の人とも連携して、設計から約1年という短期間で製品を完成させたのです。

でも池田さんの仕事はそれで終わりじゃありません。今度はドローンまで使って機械の動画を撮影し、新製品を紹介する映像をYouTubeで見られるようにするなど、PR素材まで丁寧に作り込んでいます。本当に、何でもこなすスーパーマンです。



池田さんが中心となって作り上げた  
新製品の6軸加工機「KTR-1200」

KTR-1200 の YouTube 動画  
URL : <https://youtu.be/rKajdJy9IB4>



## 面白がりポイント

無かつたら作ればいい、難しかったら協力して作ればいい、顧客のためなら開発からPRまでまず自分で動いてみる。

倉敷機械株式会社はこんな会社です!



当社の製品、工作機械は「マザーマシン」と呼ばれ、車のバンパーやヘッドライトなどの自動車用金型をはじめ、航空機、船舶、建設機械など、私たちの生活を支える多くの製品を作り出す大きな役割を担っています。『KURAKI』のブランドで、世界30カ国以上に納入され、世界中のモノづくりを支えています。



<http://www.kuraki.co.jp>